

## 結 果 の 要 約

1 埼玉県 の 15 歳以上人口 6,049,259 人の労働力状態をみると、労働力人口(就業者及び完全失業者)は 3,720,823 人で、前回調査の平成 12 年に比べ 18,559 人、0.5%増加している。男女別にみると、男性は 2,265,007 人、女性は 1,455,816 人で、平成 12 年に比べ男性は 1.1%減少、女性は 3.2%増加している。

労働力率( )は 63.3%で、平成 12 年に比べ 0.6 ポイント低下している。また、男性の労働力率は 77.8%、女性の労働力率は 49.0%で、平成 12 年に比べ男性は 1.5 ポイント低下、女性は 0.4 ポイント上昇している。

( ) 15 歳以上人口に占める労働力人口の割合。労働力状態「不詳」を除く。

2 就業者数は 3,509,189 人で、平成 12 年に比べ 19,187 人、0.5%減少している。男女別にみると、男性は 2,123,813 人、女性は 1,385,376 人で、平成 12 年に比べ男性は 2.5%減少、女性は 2.6%増加している。また、65 歳以上の就業者数は 250,307 人(就業者数の 7.1%)で、平成 12 年に比べ 29.8%増加している。

3 就業者数を従業上の地位別にみると、雇用者(「役員」を含む。)は 3,078,391 人(就業者数の 87.7%)、自営業主(「家庭内職者」を含む。)は 310,546 人(同 8.8%)、家族従業者は 119,739 人(同 3.4%)となっている。これを平成 12 年の割合と比べると、雇用者は 1.2 ポイント上昇、自営業主は 0.7 ポイント低下、家族従業者は 0.7 ポイント低下している。

4 就業者数を産業大分類別にみると、「製造業」が 643,926 人(就業者数の 18.3%)と最も多く、次いで「卸売・小売業」が 642,152 人(同 18.3%)、「サービス業(他に分類されないもの)」が 525,369 人(同 15.0%)、「建設業」が 297,502 人(同 8.5%)、「医療、福祉」が 248,097 人(同 7.1%)などとなっている。

5 就業者の平均週間就業時間は 40.7 時間で、従業上の地位別にみると、雇用者のうち常雇と臨時雇は、それぞれ 43.2 時間、26.6 時間、役員は 44.7 時間、雇人のある業主は 48.0 時間、雇人のない業主は 39.5 時間となっている。

6 夫婦の労働力状態をみると、夫と妻ともに就業者である世帯は 719,102 世帯(夫婦のいる一般世帯 1,694,303 世帯の 42.4%)で、平成 12 年に比べ 14,137 世帯、2.0%増加している。さらに、子供がいて夫と妻ともに就業者である世帯は 519,589 世帯(同 30.7%)で、平成 12 年に比べ 4,698 世帯、0.9%減少している。

7 県内に在住する外国人就業者数は 37,489 人で、平成 12 年に比べ 5,287 人、16.4%増加している。

図1 埼玉県の労働力人口の年齢構成（平成12年，17年）

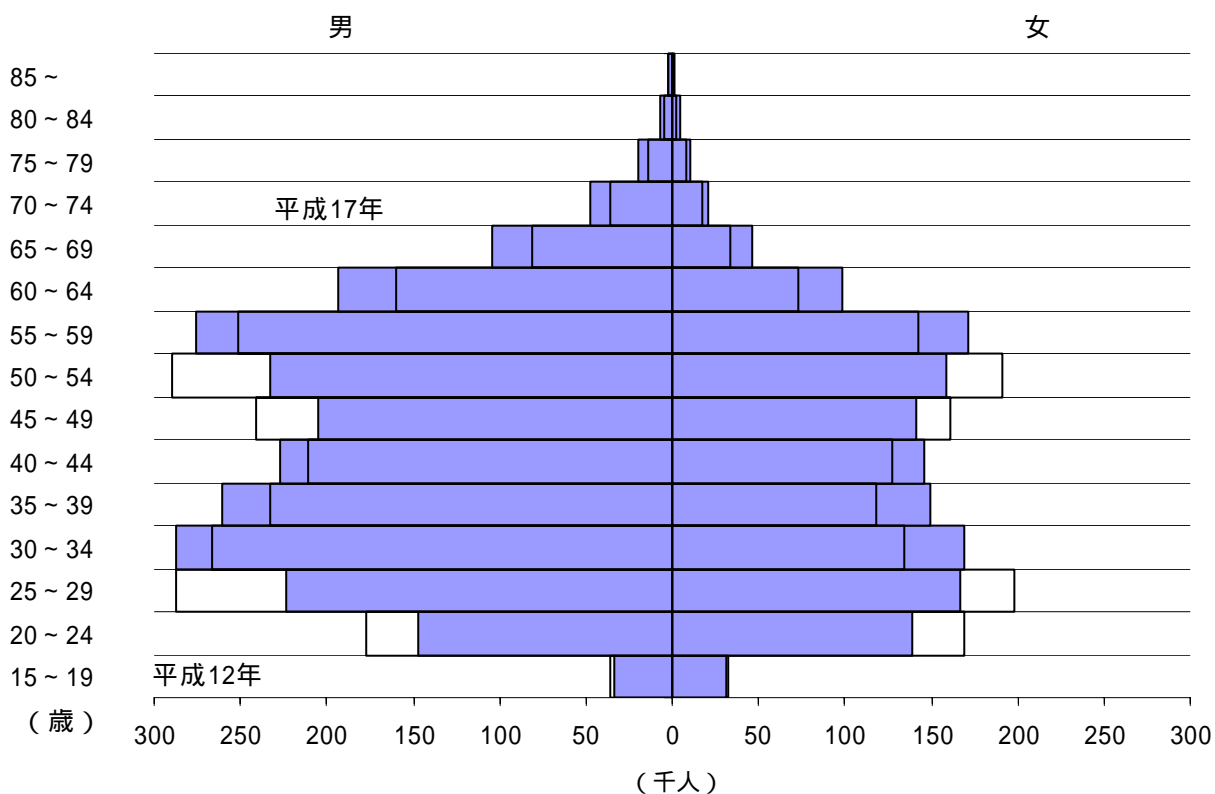
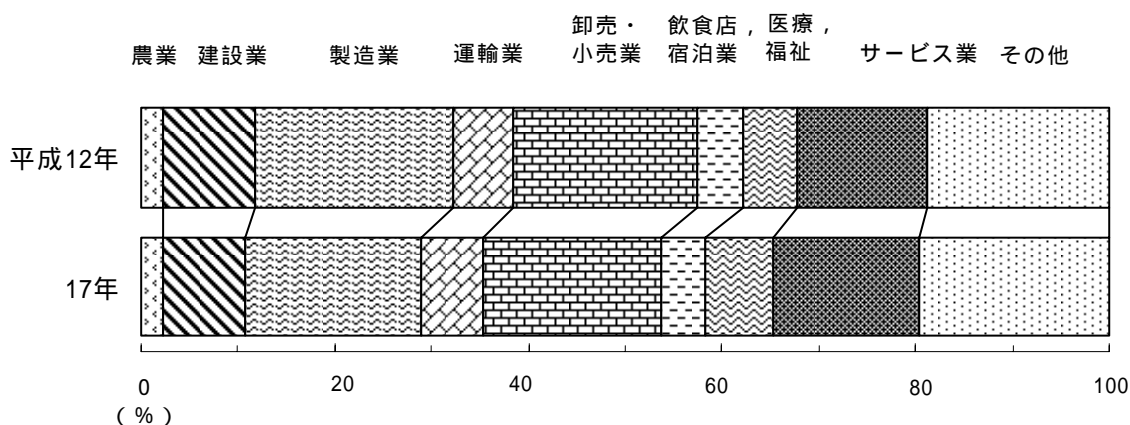


図2 埼玉県の産業（大分類）別15歳以上就業者の割合の推移（平成12年，17年）



（注1）「その他」に含まれるのは、「林業」、「漁業」、「鉱業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「金融・保険業」、「不動産業」、「教育、学習支援業」、「複合サービス事業」、「公務（他に分類されないもの）」及び「分類不能の産業」である。

（注2）平成12年は、日本標準産業分類第11回改訂(平成14年3月)に伴う組替集計結果による。